

4 歳ふくふくまつりを終えて

ふくふくまつりで、どんなことをしたいか、何を見てもらいたいのか、何度も話し合いを重ねた結果、ひまわり組では、合奏、うた、劇、リレーに取り組みました。ちょっぴり緊張しながらも、当日は大好きな家族に見てもらっていることが嬉しくて仕方がない様子で、本番で力を発揮できる子ども達の底力に感動！！得意なこと、苦手なことが、それぞれある中、「ちょっとやってみようかな…」という気持ちを大切にしながら、保護者の方々と子ども達の姿を共有してきたことで、意欲を持って取り組むことができたと思います。ふくふくまつりを経て、また大きく成長したひまわり組の今後が楽しみです。



5 歳ふくふくまつりを終えて

ゆりぐみのふくふくまつりは、子ども達と何度もミーティングを重ね、みんなのやりたいことを詰め込んだ5つのプログラムとなりました。①合奏は、「ドレミの歌」を演奏し、リズム打ち等みんなで息を合わせることの難しさや楽しさを体験することができました。②歌「赤鼻のトナカイ」「手のひらを太陽に」を歌いました。③劇は複数の候補の中から、絵本の「てぶくろ」をベースにオリジナルの劇に取り組みました。練習当初は、舞台に立つこと、セリフをいうことも恥ずかしそうでしたが、繰り返ししていくうちに友達と一緒に舞台上でセリフを言うことや、得意な技を見せたいという気持ちが育ってきて、本番は役になりきって楽しむことができました。④ソーラン節！はっぴを着て、心を一つに踊りました。⑤親子でドッチボールは3試合行い（子ども VS 子ども、保護者 VS 保護者、子ども全員 VS 勝った方の保護者）、どのゲームも白熱する試合となりました！当日は、保護者の方が観にきてくださったことが嬉しく、意欲に満ち溢れ、一人一人が輝いていました。取り組みの段階から他クラスのお友達や、保護者の方々が温かく見守ってくださったお陰だと思っています。この経験が自信に繋がっていくことでしょう。卒園までの日々を大切に過ごしていきたいと思っています。

